

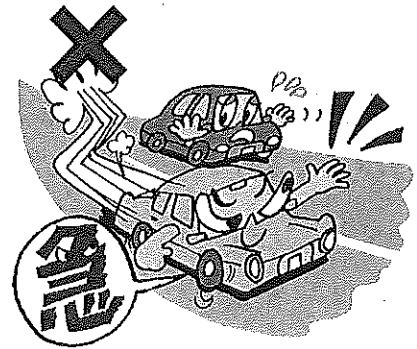
夏の交通事故防止運動

期間 7月11日(木)から20日(土)までの10日間

スローガン「ぎりぎりの時間と車間が事故を呼ぶ」

あおり運転は犯罪です!

ほかの車両等の通行を妨害する目的で、一定の違反行為をして、ほかの車両等に道路における交通の危険を生じさせるおそれのある運転をした運転者には妨害運転罪として、



- 3年以下の懲役または50万円以下の罰金!
- 運転免許取り消し、取り消し後2年間は再取得禁止!

「あおり運転」の一例

対向車線からの接近や逆走、不要な急ブレーキ、急な進路変更や蛇行運転、不必要な反復したクラクション など全部で10項目があげられます。また、自転車による行為も該当します。

もし、「あおり運転」行為を受けた場合は?

- ◆近くの安全な場所に避難 ◆車から出ないで、110番通報
- ◆相手の車のナンバーなどを記録 (ドライブレコーダーを搭載するのも有効です!)



あおり運転の被害に遭わないためには?

- ◆安全な速度で走行 ◆車間距離を保つ ◆急な割り込みはしない
- ◆不要な急ブレーキをかけない、かけさせない
- ◆前照灯を周囲の状況に応じて正しく使用する など

妨害運転を誘発しない、「思いやり・ゆずり合い」運転を!

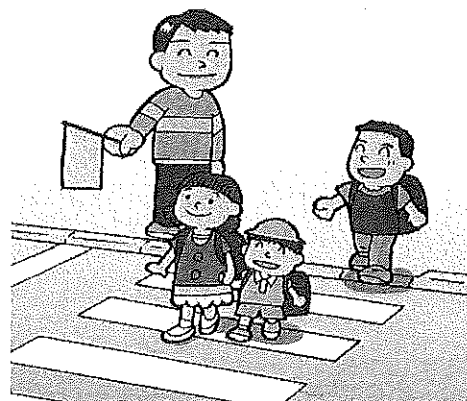
裏面もあります→

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

令和5年藤沢市内の交通事故統計

◇藤沢市内交通事故発生状況

	件数	死者	負傷者
令和5年	1,155	5	1,336
令和4年	1,097	6	1,269
増減	58	-1	67
前年比率	105.3%	83.3%	105.3%



◇警察署別交通事故発生状況

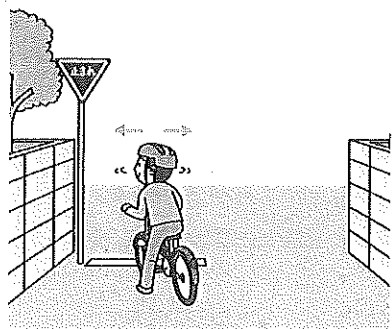
	藤沢警察署管内			藤沢北警察署管内		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
令和5年	532	3	627	623	2	709
令和4年	515	4	594	582	2	675
増減	17	-1	33	41	0	34
前年比率	103.3%	75.0%	105.6%	107.0%	100.0%	105.0%

◇自転車事故件数の推移

	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年
件数	478	466	381	365	300	418	316	373	266	311	360	338
傷者	475	468	376	362	293	417	314	379	261	298	341	323
全事故件数に占める割合(%)	26.6	25.9	25.1	25.2	23.2	29.1	26.7	30.8	26.9	30.8	32.8	29.3

◇地区別自転車事故発生状況

藤沢警察署管内	件数	死者	負傷者	藤沢北警察署管内	件数	死者	負傷者
村岡地区	20	0	20	善行地区	21	0	18
片瀬地区	14	0	12	六会地区	45	0	44
鵜沼地区	49	0	47	湘南台地区	26	0	26
辻堂地区	26	0	25	長後地区	26	0	28
明治地区	39	0	37	御所見地区	10	0	10
藤沢地区	32	0	29	遠藤地区	13	0	13
				湘南大庭地区	17	0	14



◆あらためて確認!交通ルールの基本◆

自転車は車のなかまです。信号を守るだけではなく、標識も守らなければいけません。「とまれ」の標識があるところでは、一時停止をして、周囲の安全確認を行いましょう。

辻堂公民館

自習室開放



暑い夏、地域の皆さんが少しでも涼しい環境で静かに学習できるよう、公民館の部屋を自習室として開放します。
年齢問わずどなたでもご利用ください。予約や申し込みは不要です。

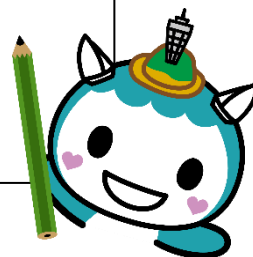
期間 7月22日（月）～8月30日（金）

時間 午前9時～午後4時30分

（平日のみ開催 8月19日（月）は休館日）

場所 第1談話室

定員 20人



※お車での来館はご遠慮ください。

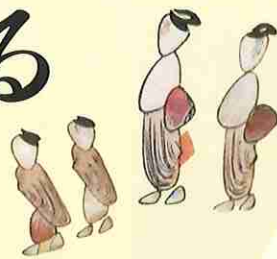


お問い合わせ

辻堂公民館 0466（34）9151



浮世絵とみる



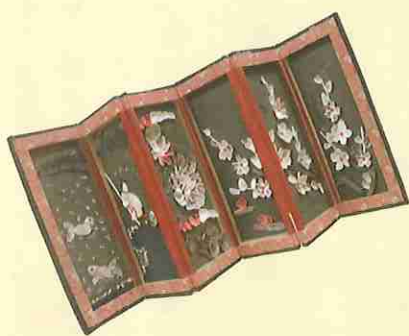
昔の暮らしの道具たち



生活・農耕・旅・お土産

Living Tools from Days Past:

Mingu in Ukiyo-e



会期 2024.
7.13(土) → 9.8(日)



関連展示 浮世絵とみる昔の暮らしの遊戯たち

会場：藤沢市民ギャラリー常設展示室

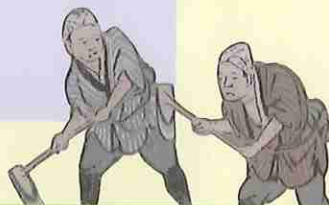
(藤沢市南藤沢 21-1 ODAKYU 湘南 GATE 6 階 南市民図書館フロア内)

会期：7月23日(火)～9月16日(月・祝)

開館時間 平日 午前10時～午後8時、土日祝 午前10時～午後6時

8月19日(月)、9月9日(月)は閉館

※南市民図書館と同じ



藤沢市
藤澤浮世絵館
FUJISAWA UKIYO-E MUSEUM

主催：藤沢市、藤沢市教育委員会
後援：神奈川新聞社、株式会社ジェイコム湘南・神奈川、藤沢エフエム放送株式会社
【開館時間】 午前10時～午後7時 (入館は午後6時30分まで)
【休館日】 月曜日 (祝日、振替休日の場合は翌平日)
※2024年9月9日(月)～9月13日(金)は展示替えのため休館
【電話】 0466-33-0111 【FAX】 0466-30-1817
【住所】 藤沢市辻堂神台 2丁目2番2号ココテラス湘南7階
【HP】 [藤澤浮世絵館](#) で検索

入館料無料
Admission Free



喜多川菊麿「題名不詳(大々講中)」



歌川国貞(三代豊国)、歌川広重
「双筆五十三次品川」



箱枕

本展では、「旅」・「生活」・「お土産」・「業種」をテーマに、浮世絵とともに江戸時代の旅や暮らし、様々な職業の道具から漁・養蚕・織物の手工業、農耕などにまつわる道具を展示します。そして藤沢にゆかりのある「江の島詣」のお土産である貝屏風や貝細工も紹介します。

江戸時代に描かれた浮世絵には、商用や寺社参詣、湯治など大衆化されていた「旅」の姿が多く残されています。その中では、印籠やキセルなど旅の必需品がどのように使われてきたか見ることが出来ます。また、江戸時代の暮らしの中で使われてきた箱枕、鏡台、行燈などの寝具や灯りの道具などが見られ、往時の生活習慣を今に伝えます。藤沢市が所蔵する民俗資料には、藤沢にゆかりのある江の島土産の貝屏風や貝細工など地域の特徴ある名産品があり、これらは江戸のお土産文化で好まれた工芸品や名品・名物として発展しました。

浮世絵とともに昔の生活に欠かせなかった道具たちをご覧ください。江戸時代の人々の暮らしや行楽の姿をお楽しみください。

関連イベント

関連イベントの受付について

電話またはFAX・Eメールに「講演会」もしくは「学芸員ミニ講座」、氏名、電話番号、学芸員ミニ講座は希望時間を書いて藤澤浮世絵館へ。午前10時から受付開始。 ※受付開始日は電話が大変混み合います。つながりにくい場合がございますが、ご了承ください。

電話 0466-33-0111 ・ FAX 0466-30-1817 ・ Eメール fj-ukiyo@city.fujisawa.lg.jp

講演会

江戸時代の日常と娯楽

講師：橋田 有希子 氏

(国際基督教大学教養学部
アーツ・サイエンス学科 助教)

日にち：8月3日(土)

時間：午後2時~3時30分

場所：明治公民館 4階 ホール

(〒251-0042 藤沢市辻堂新町1丁目11番23号)

来場の際は公共交通機関をご利用ください。

定員：80人(申込み先着順)

参加費：無料

受付開始：7月13日(土)

午前10時から

学芸員による みどころ解説

日にち：7月28日(日)

8月12日(月・休)

時間：午前11時~11時30分

午後3時~3時30分

(各回同一内容)

場所：藤澤浮世絵館 多目的室

定員：各回30人(当日先着順)

参加費：無料

学芸員ミニ講座

江戸時代からつながる 生活の中の道具たち

講師：藤沢市郷土歴史課学芸員
民俗資料担当

日にち：8月24日(土)

時間：午前10時30分~11時15分

午後2時~2時45分

(各回同一内容)

場所：藤澤浮世絵館 多目的室

定員：各回30人(申込み先着順)

参加費：無料

受付開始：8月2日(金)

午前10時から



【開館時間】午前10時~午後7時(入館は午後6時30分まで)

【休館日】月曜日(祝日、振替休日の場合は翌平日)

※2024年9月9日(月)~9月13日(金)は展示替えのため休館

【入館料】無料

【交通案内】

[電車] JR「辻堂」駅東口改札北口出口から徒歩5分。

[バス] 神奈川中央交通バス停「神台公園前」下車すぐ。

[駐輪場] 自転車駐輪場あり(利用の際は1階管理室まで)

※藤澤浮世絵館専用駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

藤澤浮世絵館 【住所】藤沢市辻堂神台2丁目2番2号ココテラス湘南7階
市 FUJISAWA UKIYO-E MUSEUM 【電話】0466-33-0111 【FAX】0466-30-1817
【HP】藤澤浮世絵館 で検索



<藤澤浮世絵館案内> <交通案内>

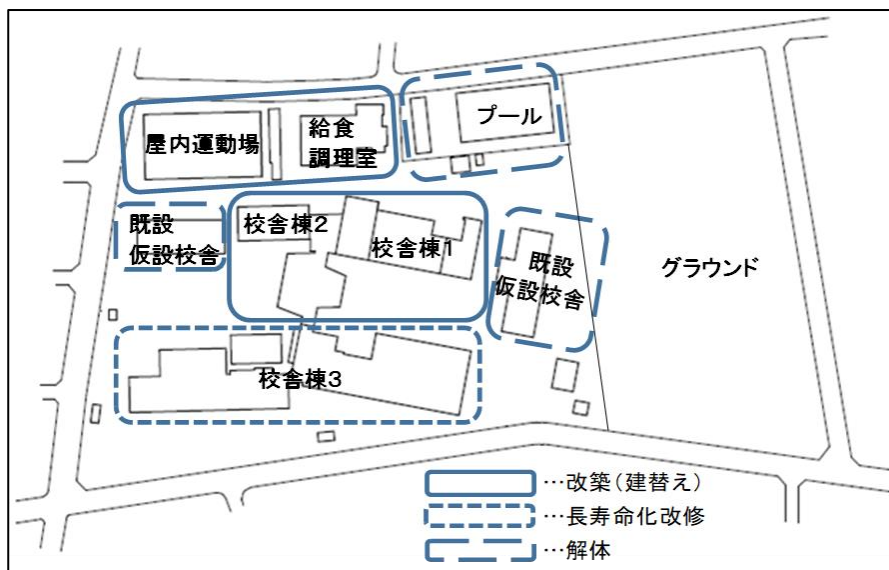
藤沢市立辻堂小学校改築事業 基本設計検討状況 中間説明会について

1. 再整備に向けた検討状況について

辻堂小学校は、整備計画に基づき、老朽化の解消、安全性の確保、教育環境の機能向上を図るため、施設全体の再整備事業の実施に向けて、令和5年度から令和7年度の3か年の予定で、基本実施設計業務を行っています。

整備計画では、配置図のとおり、屋内運動場、校舎棟1、校舎棟2は改築（建替え）を行い、校舎棟3は長寿命化改修を実施する整備手法としていましたが、建物の劣化状況調査の結果を踏まえ、計画どおりの整備手法で検討を進めることといたしました。

現在の辻堂小学校配置図



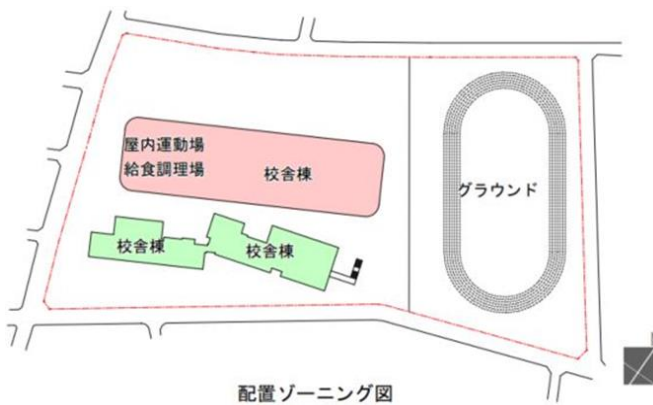

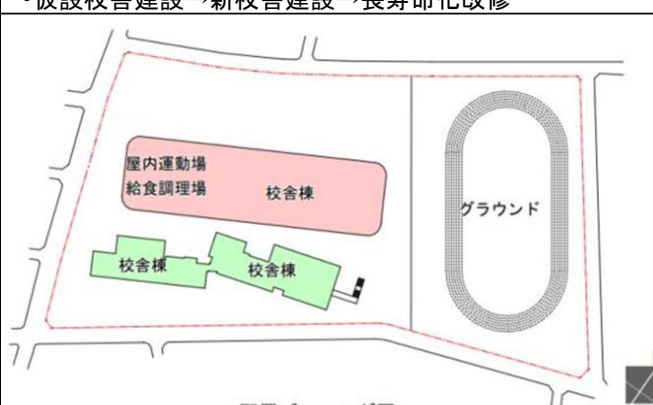



※説明会のお知らせは4ページをご覧ください

2. 整備方針案について

長寿命化改修を行う校舎棟3と新校舎は、動線上近くに配置する必要があり、動線等を踏まえ、次の3つの整備方針案を比較検討しています。

- A案** 校舎棟を現在の位置に建替える案（仮設校舎（大））
- B案** 校舎棟を現在の位置に建替える案（仮設校舎（小））
- C案** 校舎棟を既存のグラウンドに建替える案（仮設校舎なし）

3. 整備方針案ごとの配置ゾーニング図及び工事中ゾーニング図

<p>A案 — 校舎棟を現在の位置に建替える案(仮設校舎(大)) —</p> <p>■ 配置上の特徴 ・現状位置での改築で近隣等周辺環境の変化が小さく、まとまりのある配置が可能</p> <p>■ 工事の流れ ・大きな仮設校舎建設→新校舎建設と長寿命化改修を同時に実施</p>	
 <p>配置ゾーニング図</p>	 <p>工事中ゾーニング図</p>
<p>B案 — 校舎棟を現在の位置に建替える案(仮設校舎(小)) —</p> <p>■ 配置上の特徴 ・現状位置での改築で近隣等周辺環境の変化が小さく、まとまりのある配置が可能</p> <p>■ 工事の流れ ・仮設校舎建設→新校舎建設→長寿命化改修</p>	
 <p>配置ゾーニング図</p>	 <p>工事中ゾーニング図</p>
<p>C案 — 校舎棟を既存のグラウンドに建替える案(仮設校舎なし) —</p> <p>■ 配置上の特徴 ・校舎棟から児童の登下校やグラウンド活動など敷地全体を目視できるため、防犯・安全性が高い ・グラウンドの面積が現在よりも広く確保できる</p> <p>■ 工事の流れ ・新校舎建設→長寿命化改修</p>	
 <p>配置ゾーニング図</p>	 <p>工事中ゾーニング図</p>

4. 整備方針案ごとの比較表

これら3つの整備方針案につきまして、工事期間中、事業完了後、整備コスト、全体工期の項目別にメリット、デメリットを比較検討いたしました。

		A案	B案	C案
工事期間中	仮設校舎	△ ・既存校舎分の面積の仮設校舎が必要となる。 ・広いスペースが必要になる。	○ ・既存校舎の半分程度の面積の仮設校舎が必要となる。	◎ ・仮設校舎を設けない計画案。
	仮グラウンド	△ ・仮設校舎の建設が必要なため、広いスペースを確保することが難しい。	○ ・仮設校舎が必要となるが、A案よりも広いスペースが確保できる。	○ ・広いスペースを確保することが難しいが、広場も含め分散してスペースが確保できる。 ・仮グラウンドの期間が他2案に比べ短くなる。
	移転	△ ・仮設校舎及び新校舎への移転が2回必要となる。	△ ・半数程度、仮設校舎及び新校舎への移転が2回必要になる。もう半数程度は新校舎への移転が1回必要になる。	○ ・校舎棟3から新校舎への移転が1回、校舎棟1・2から改修完了後の校舎棟3への移転が1回必要になる。
	給食の配膳	△ ・仮設校舎及び校舎棟3への配膳が長く、また外部通路に出る必要がある。	△ ・仮設校舎及び校舎棟3への配膳が長く、また外部通路に出る必要がある。	○ ・校舎棟3の改修時には、新校舎から校舎棟1・2等への配膳が必要になるが、他2案に比べ、外部通路での配膳距離が短い。
事業完了後	生活環境	○ ・既存校舎の配置と大きく変わらず、まとまりのある配置が可能。	○ ・既存校舎の配置と大きく変わらず、まとまりのある配置が可能。	△ ・校舎が東西に長く、動線が長くなるため、南東部分に屋内運動場、特別教室を配置するなどの配慮が必要。
	グラウンド環境	△ ・現状とほぼ変わらない位置、面積となりあまり広くない。 ・日影の影響はほぼない。	△ ・現状とほぼ変わらない位置、面積となりあまり広くない。 ・日影の影響はほぼない。	○ ・面積としては、現状より広くとれる。 ・北側のグラウンドとなるため、新校舎や校舎棟3の日影の影響がある。
	周辺への影響	○ ・現状とほぼ変わらず、周辺環境への変化が小さい。	○ ・現状とほぼ変わらず、周辺環境への変化が小さい。	△ ・南東側から東側にかけて新校舎ができるため、日影・視線・音などの環境の変化がある。
整備コスト	△ ・大きな仮設校舎が必要。 (仮設校舎概算金額：約13億円)	○ ・A案と比べて小さな仮設校舎でよいため、コストは9.5割程度となる。(仮設校舎概算金額：約10億円)	◎ ・仮設校舎の新設、解体が無い分、A案に比べてコストが8割程度となる。	
全体工期	○ ・仮設校舎の新築・解体が必要なため、工期が長くなる。(仮設校舎使用月数：約23カ月)	△ ・新校舎建設と長寿命化改修を分けて工事をするため、A案よりも3カ月程度全体の工期が長くなる。(仮設校舎使用月数：約30カ月)	◎ ・仮設校舎の新設、解体が無い分、A案に比べて工期が9カ月程度短くなる。	

5. 基本設計中間説明会の開催について

現段階の検討状況のご説明と、ご意見等をお聞きする場といたしまして、地域住民及び保護者のみなさまを対象とした説明会を次の日程で開催いたします。

お忙しい中恐縮ですが、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

◇基本設計中間説明会◇

案内図

日時：2024年（令和6年）7月28日（日）
午前10時から

場所：辻堂小学校 屋内運動場（体育館）

※スリッパ等、上履きをご用意いただきますようお願いいたします。

※お車でのご来場はご遠慮ください。

※説明会での内容につきましては、改めて回覧にてご報告いたします。



今後とも、辻堂小学校改築事業へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

【問い合わせ先】

藤沢市教育委員会 教育部 学校施設課

TEL：0466(50)3557

藤沢市役所 計画建築部 公共建築課

TEL：0466(50)3540